

東邦銀行からのお知らせ

3月期

平成29年3月期

114期 事業のご報告

ミニディスクロージャー誌

◎コーポレートメッセージ
すべてを

地域のために



皆さまには、日頃より東邦銀行グループをご利用、お引立ていただき、誠にありがとうございます。

本年もここにミニディスクロージャー誌「東邦銀行からのお知らせ」を作成いたしましたので、ご高覧いただければ幸いに存じます。

さて、当行の主たる営業基盤である福島県内の経済につきましては、東日本大震災からの復旧・復興に向けた取組みが続くなかで、公共投資や住宅投資が高水準で推移したほか、良好な雇用・所得環境などを背景に緩やかな回復が続いております。

一方で、金融市場は日本銀行によるマイナス金利政策の導入等により、かつてないほどの低金利が続いており、金融機関を取り巻く収益環境は厳しさを増しております。

このような中、目指すべき銀行像である「大きく・強く・たくましく」の実現に向けて、中期経営計画「とうほう“サミット”プラン」～裾野を広く・山を高く～(計画期間:平成27～29年度)に取組んでおります。

中期経営計画では「ふくしまの“復興から成長”への貢献」「お客さまから選ばれる銀行づくり」「持続可能な企業体質の確立」を基本方針に掲げ、地域の復興・創生への貢献、お客さまの利便性の向上や新たな商品・サービスの充実など、さまざまな取組みを進めております。

原発事故などの影響による臨時休業6店舗につきましては、本年6月までに全て営業再開を果たしており、今後はより一層地域の復興・創生支援に取組んでまいります。また、店舗の新設や新築移転、営業時間の延長など、新たなマーケットの開拓やお客さまの利便性向上に努めております。

さらに、円滑な資産継承や相続対策ニーズの高まりにお応えするため、東北の地方銀行では初となる銀行本体での「遺言信託・遺産整理業務」の取り扱いを開始するなど、さらなる商品・サービスの充実を進めております。

私ども東邦銀行グループは、これまで、そしてこれからも地域経済・社会の発展に貢献することを使命とし、ふるさと「ふくしま」とともに歩み続けてまいります。

今後とも、より一層のご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

平成29年6月

取締役頭取

北村清士



プロフィール

P R O F I L E

(平成29年3月31日現在)

設立 ◎昭和16年11月4日

資本金 ◎235億19百万円

総預金 ◎5兆6,352億円

本店所在地 ◎福島市大町3番25号

従業員数 ◎2,147人

貸出金 ◎3兆2,287億円

店舗数 ◎本支店115カ店
(福島県内104、県外10、インターネット支店1)

総資産 ◎6兆141億円

目次

C O N T E N T S

	ページ		ページ
●ごあいさつ	01	●社会貢献への取組み	09
●企業理念・中期経営計画	02	●業績ハイライト	11
●復興から成長へ	03	●損益の状況	12
～地方創生への取組み～		●預金等の状況	13
～ふくしまの“復興から成長”への貢献～		●貸出金等の状況	14
●店舗・チャネル戦略	05	●平成29年3月期 決算のご報告	15
●法人のお客さまへのサポート	06	●平成29年3月期 決算のご報告(連結情報)	16
●個人のお客さまへのサポート	07	●株主の皆さまへの取組み	17
●多様な働き方の推進と働き方改革	08	●店舗ネットワークのご案内	18



■ 企業理念

社会的使命

地域を見つめ、地域とともに

私たちは、地域を見つめ、地域とともに歩み、総合的な金融サービスをもって「ふくしま」の発展とお客さまの豊かなくらしづくりのために力を尽くします。

経営姿勢

お客さまの満足のために

私たちは、進取・積極の精神と健全な姿勢を基本とし、心が通いあう活きた組織をもってお客さまの満足のために汗を流します。

行動規範

新しい感覚と柔軟な発想をもって

私たちは、ふるさと「ふくしま」を愛し、新しい感覚と柔軟な発想をもって自分を磨き、お客さまの信頼に応えることを喜びとします。

■ 中期経営計画「とうほう“サミット”プラン」

東邦銀行グループは、目指すべき銀行像である長期目標「大きく・強く・たくましく」の実現のため、平成27年4月から3か年を計画期間とする中期経営計画「とうほう“サミット”プラン」～裾野を広く・山を高く～を策定し、計画目標の達成に向けた取組みを着実に展開しております。

中期経営計画では、ふくしまの“復興から成長”に全力で貢献していくとともに、その過程において、経営基盤をさらに広げ(裾野を広く)、業容・業績を積上げていく(山を高く)ことを目指しており、「ふくしまの“復興から成長”への貢献」「お客さまから選ばれる銀行づくり」「持続可能な企業体質の確立」の3つの基本方針に基づく各重点戦略へスピード感を持って取組むことにより、企業価値のさらなる向上に努めてまいります。

長期目標

〈目指す銀行像〉



大きく・強く・たくましく[®]

～地域に熱く・お客さまに誠実に・人を大事に～

創立80周年(平成33年度) 当期純利益

150億円を目指す

中期経営計画

メインテーマ

「とうほう“サミット”プラン」 ～裾野を広く・山を高く～

計画期間:平成27年4月1日～平成30年3月31日(3年間)

基本方針

I
ふくしまの
“復興から成長”への
貢献

II
お客さまから
選ばれる
銀行づくり

III
持続可能な
企業体質の
確立

計数目標

■当期純利益……………75億円
■自己資本利益率(ROE)……………3.8%

■自己資本比率……………8.7%
(中核的自己資本比率……………8.0%)

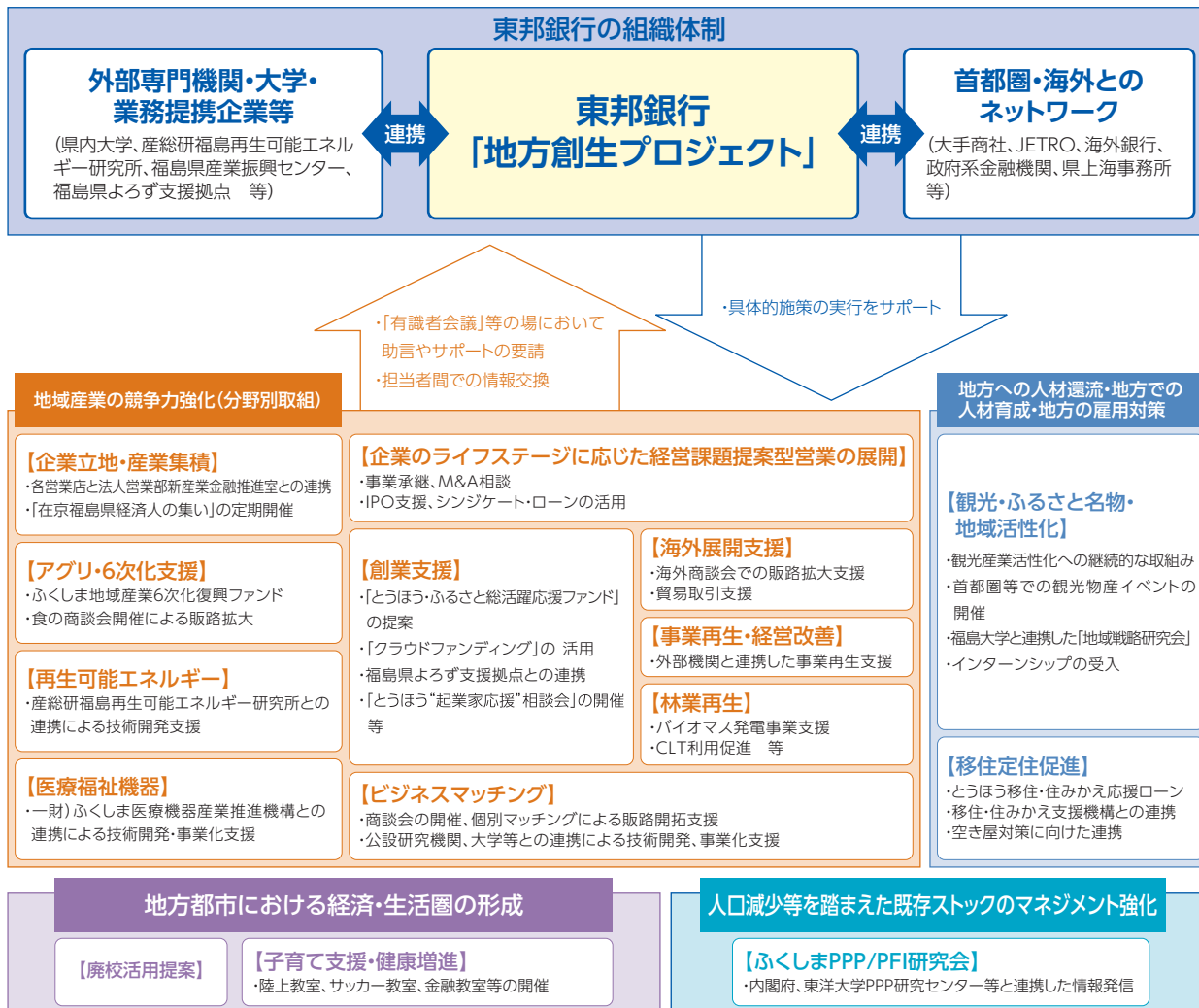
(※)直近の経営環境を踏まえ、中期経営計画の目標(平成29年度)を修正しております。(※)中核的自己資本は、自己資本から劣後調進を控除したものです。

法令等遵守・リスク管理態勢の強化

復興から成長へ ～地方創生への取り組み～

地域の様々な課題に対して、外部機関とも連携し最適なサポートメニューを提案しております。

「まち・ひと・しごと創生総合戦略」サポート体制とメニュー



復興から成長へ ～ふくしまの“復興から成長”への貢献～

お客さまの経営課題解決に向けて、様々なご提案をしております。

ふくしまの“復興から成長”への貢献

外部環境

復興関連大型プロジェクト

福島県内総貸出金マーケット4兆円以上

復興プロジェクトへの積極的関与

【新産業金融推進室の創設】

・大型プロジェクト(再生可能エネルギー・公共インフラ関連等)の情報収集と積極的な関与

【産業調査機能の活用】

・総合融資部 総合融資課の、産業調査機能を活用
・事業性評価に基づく貸出の推進

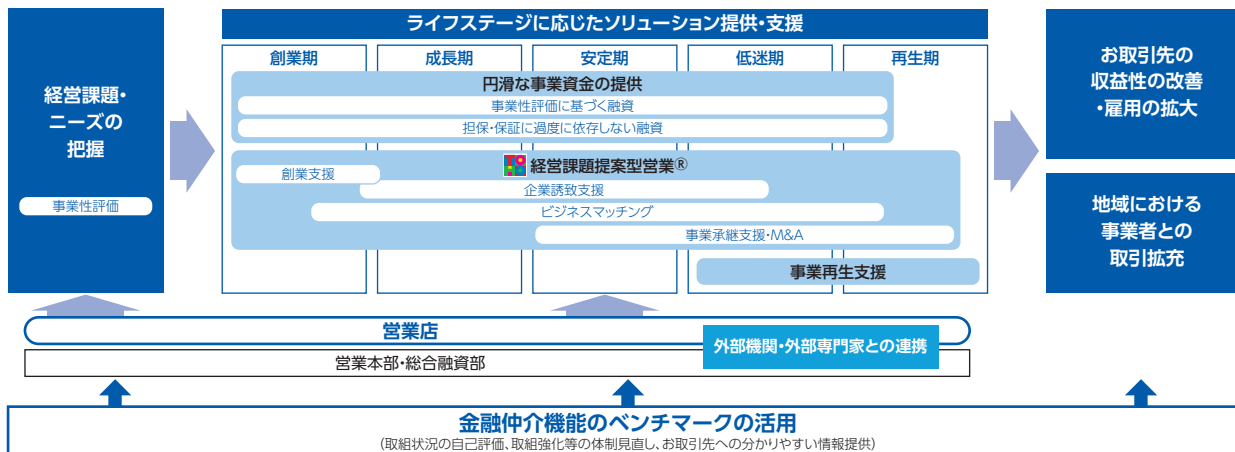
当行貸出金のシェアアップ

【お取引先の裾野を拡大】

・中堅・中小企業取引を強化
・営業の原点回帰、足で稼ぐ営業の徹底

【積極的なリスクテイク】

・低水準の不良債権比率を背景とした更なるリスクテイク
・あらゆる業態との取引を推進



TOPICS 「ふるさと応援 在京福島県経済人の集い」開催

平成29年2月、福島県の産業振興や地域活性化に向けた新たなネットワーク構築をサポートするため、東京・帝国ホテルにおいて、「ふるさと応援 在京福島県経済人の集い」を開催いたしました。



TOPICS 東京・丸ビルで「ふくしま酒まつり」開催

平成29年4月、福島県産日本酒や食の魅力为首都圏の皆さまに広くPRするため、東京・丸の内「丸ビル」において「ふるさと応援! ふくしま酒まつり」を開催いたしました。



店舗・チャネル戦略 ～お客さまから選ばれる銀行づくり～

被災地域の店舗再開

東日本大震災等の影響で臨時休業していた小高支店(平成28年12月再開)、富岡支店・大熊支店(平成29年4月再開)、浪江支店・双葉支店(平成29年6月再開)を、順次営業再開いたしました。富岡支店・大熊支店、浪江支店・双葉支店は、それぞれ1つの店舗で2つの支店が営業しております。金融インフラを提供する地域金融機関として、住民の方々の復興の後押しとなれるよう、幅広い金融サービスを提供してまいります。



小高支店



富岡支店・大熊支店

戦略的な店舗移転・営業時間の延長等

平成29年2月に「郡山駅前支店」を郡山駅前の商業ビル内に移転リニューアル。お客さまのニーズにお応えするため、移転に合わせ平日の窓口営業時間を19時まで延長いたしました。また、「郡山総合卸市場支店」では、営業開始時間を8時30分に前倒しするなど、営業時間を弾力的に運用しております。



郡山駅前支店

移動店舗車「とうほう・みんなの移動店舗」による営業

原発事故の影響により避難を余儀なくされているお客さまへ金融サービスを提供するため、移動店舗車「とうほう・みんなの移動店舗」を営業しております。平成29年4月6日現在、「いわきニュータウン」「双葉郡浪江町」の2か所で営業中です。

〈営業ポイント〉いわきニュータウン センタービル駐車場(毎週月曜日) 浪江町役場 本庁舎駐車場(毎週火・木曜日)



東邦銀行ならではのATMサービス

当行のATMは、いつでも利用手数料無料!

- 対象となるカード
東邦銀行が発行するすべてのカード
- 対象となるお取引
お預入れ、お引出し、お振込み(※)、お振替え
※別途振込手数料がかかります。

店舗内ATMは一部店舗を除き、毎日朝7時～夜10時までご利用OK!

- 対象となるお取引
東邦銀行のお通帳やカードによるお取引



東邦銀行宛のお振込みはいつでもすぐご入金!

- 対象となるお取引
東邦銀行の本支店宛のお振込み (東邦銀行のキャッシュカードをご利用の場合に限ります)
- ご利用時間
毎日、朝7時から
夜10時まで

振込手数料(税込)

	振込区分	3万円未満		3万円以上	
		無料	無料		
当行 キャッシュカード	同一店*	無料	無料		
	本支店	108円	324円		
	他行	432円	648円		
他行 キャッシュカード	同一店*	216円	432円		
	本支店	216円	432円		
現金	他行	540円	756円		

午後3時以降は「予約扱い(翌営業日)」も選択できます。
受取人口数によっては、予約のみの取扱いとなる場合があります。

*当行ATMでの同一店扱いは、ATM設置店と振込先の支店が同一の場合です。

法人のお客さまへのサポート

福島県内外における創業期・成長期の未上場企業のお客さまを積極的に支援しております。

強固なお客さま支援体制を構築

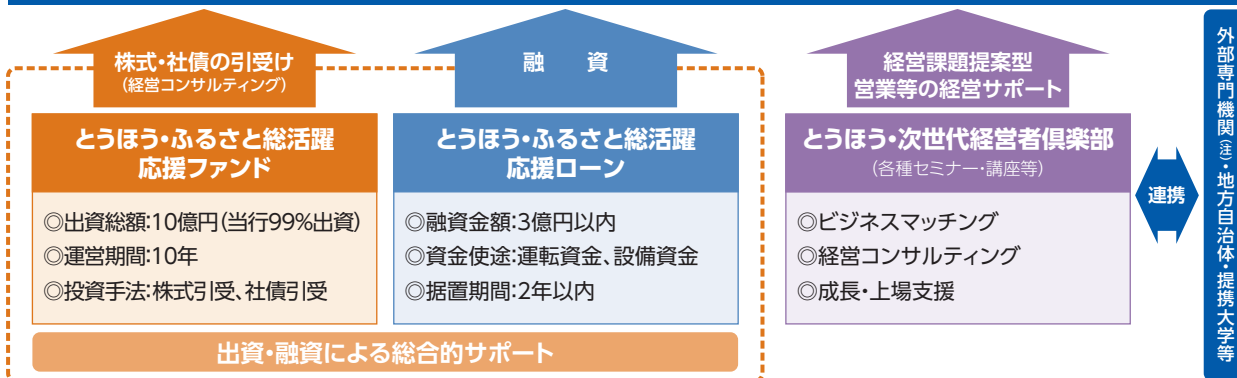
地域経済の活性化、雇用創出「一億総活躍社会」の実現を目指すお客さま

若手・女性・シニア層も
含めたベンチャー企業

観光活性化に
取り組む企業

医療・ロボット・再生可能エネルギー・
航空宇宙産業等の新産業関連企業

育児・介護等に
取り組む企業



(注)外部専門機関とは、当行が提携している経営コンサルティング会社や税理士法人、海外銀行、JETRO等

海外事業を支援

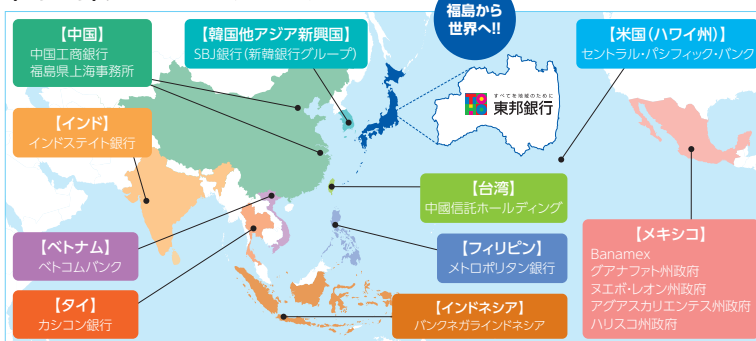
国際営業部を中心に、海外での事業展開を積極的に支援しております。

海外事業のさまざまなニーズ



グローバルネットワークと豊富な情報力で、
海外事業のさまざまなニーズにお応えします。

〈(とうほう)グローバルネットワーク



個人のお客さまへのサポート

人生におけるさまざまなライフステージに対応し、お客さまのニーズを捉えた営業活動を展開しております。

ライフイベント

若年層

お子さまがお生まれになられたら、将来のためのご準備を<とうほう>で。

お子さまの初めての口座をぜひ東邦銀行でご開設ください。また、将来のための積立も各種取り揃えております。東邦銀行はお客さまの明るい未来へのお手伝いをいたします。

- 写真付普通預金通帳
- 自動(おとりまとめ)定期預金「アニバーサリー」
- 教育資金専用口座「未来・ふくしまっ子」
- ジュニアNISA
- 学資保険

あつまれ 元気なふくしまっ子!

18歳以下のお客さまで新規に普通預金口座をご開設いただいた方全員に「パンダうさぎぬいぐるみ」または「パンダうさぎミニハンカチ」いずれか1つをプレゼント!

現役層

社会人の第一歩は「お金の管理」から。給与振込の受取りや積立、ローンは<とうほう>で。

給与をお受取りになる口座に東邦銀行をご指定ください。当行のATMなら利用手数料がいつでも無料です。

就職や結婚、子育て、マイホーム建築などお客さまのライフイベントにあわせて、東邦銀行はさまざまなサービス・商品をご用意しております。

- 給与振込 ●個人型確定拠出年金(iDeCo・イデコ)
- Alwaysカード ●Alwaysデビットカード ●インターネットバンキング
- マネーフォワード for 東邦銀行 ●とうほうNISA・投資信託
- 多彩なローン商品(住宅ローン・リフォームローン・オートローン・教育ローン・フリーローン・フリーローンキララ(女性専用)・カードローン)



(平成29年3月31日)

Alwaysカード
30.9万会員
平成19年10月～

デビットカード
3.4万会員
平成28年6月～

シニア層

充実したセカンドライフをお送りいただくために、年金の受取りや資産の運用・承継は<とうほう>で。

<とうほう>の年金サービスなら年金の受取りから運用、さらに「お楽しみプレゼント」などさまざまな特典がございます。

資産承継のお手伝いとして、東北地銀初、唯一銀行本体で「とうほう遺言信託」の取扱いを平成29年6月より開始しております。

- 退職金専用定期預金「Newステージサポートプラン」
- 相続専用定期預金「とうほう・想いのかけはし」
- 金利上乘せ定期預金(東邦)スーパー年金定期Ⅱ
- とうほう遺言信託

年金感謝
3Days

公的年金の自動受取をされているお客さまで期間中ご来店の方に先着順で「お楽しみプレゼント」を差しあげます!

多様な働き方の推進と働き方改革

「人を大事に」という経営方針に基づき、多様な人材の活躍推進に努めております。

働き方改革	仕事と家庭の両立支援
-------	------------

「朝型勤務」
業務効率の上がる“朝型”ヘシフト 朝6:30から勤務可能

「フレックスタイム制」
従業員が日々の始業・終業時間を選択
・コアタイム(必須勤務時間11:00～16:00)

「年次有給休暇取得促進」
上期/下期の連続休暇分割取得が可能となり、柔軟に年次連続休暇が取得可能

「プレミアムフライデー」
毎月最終金曜日を含む週の1日 16:00退行推奨

「ノー残業デー」
毎月毎週水曜日と任意の1日 “活き活きリフレッシュデー”

平成29年4月認定基準改正^(※1)以降、東北初の認定取得
次世代育成支援対策推進法に基づく特例認定「プラチナくるみん」^(※2)を取得

※1.改正ポイント:認定基準に労働時間の基準を追加
※2.優良な「子育てサポート企業」としての厚生労働大臣特例認定



多様な人材の活躍(ダイバーシティ)

女性活躍推進法に基づく優良企業認定「えるぼし」を取得
※厚生労働大臣認定 愛称「えるぼし」2段階目

女性活躍推進法に基づく行動計画の達成状況(平成29年3月末現在)

- ◆全役職者に占める女性の割合 **15.4%**(目標20%以上)
- ◆女性総合職の平均勤続年数 **5.8年**(目標15年以上)

「ベテラン・シニアの活躍」(平成29年3月31日現在)
60歳から65歳まで 65歳から70歳まで
◆毎日勤務、ポスト職への登用 **22名** ◆「シニアサポーター」として活躍 **23名**



全国初 独自の休暇
“イクまご休暇”
20名取得(うち男性1名)
(平成29年3月31日現在)

- 孫のための育児休暇制度
- 働く親世代を支援する取組み

福島県内2カ所 職員向け保育施設
“とうほう・みんなのキッズらんど福島”
“とうほう・みんなのキッズらんど郡山”

◆利用者数(福島・郡山)
計41名(平成29年4月1日現在)



「パートタイム労働者(パートナー)の活躍」

厚生労働省「パートタイム労働者活躍推進企業表彰」2年連続受賞
平成27年度 奨励賞、平成28年度 優良賞



「介護セミナー」の開催
ご家族を含めた従業員を対象に年1回開催
◆累計参加者数 **83名**

「復職支援セミナー」の開催
育児休業からの復職者を対象に半期に1度開催
◆累計参加者 **29名**

TOPICS 日本M&Aセンター「地域貢献大賞」受賞

平成29年5月、日本M&Aセンター主催の「第5回バンクオブザイヤー表彰」(注)において、当行が地域貢献大賞(北海道・東北地区)を受賞。
これまで、平成26年より最優秀賞である「バンクオブザイヤー」など、4年連続で各賞を受賞しております。

(注)企業のM&A(営業譲渡や資本提携)に対する取組みが顕著な地方銀行を称える表彰



社会貢献への取組み

当行では、地域社会の一員として「地域貢献活動」「環境保全活動」を中心としたCSR活動を積極的に展開しております。

地域貢献活動

地域の豊かな生活を支援するために様々な取組みを行っております。

●川内マラソンボランティア



●小高地区通学路清掃ボランティア



金融教育活動

未来を担う子どもたちや学生に向けて、生きた金融経済の知識を提供するため、さまざまな金融教育活動に取り組んでおります。

●親子向け金融教室(小学生)



●出張金融教室(中学生)



●金融クイズ大会(高校生)



●提供講座(大学生)



環境保全活動

緑豊かな地域を守るため、植林活動や省エネの実施・寄付など、環境保全活動に積極的に取り組んでおります。

●とうほう・みんなの森づくり



●「福島議定書」事業への参加



●尾瀬ファンドの販売・寄付



チャレンジド(障害者)雇用への取り組み

ハンディキャップを持つ方の“自立と社会参加の場の創出”を目的に、平成24年3月、「株式会社とうほうスマイル」を設立しました。

東邦グループでの障がい者雇用総数は65名となっております。

(平成29年4月1日現在)

※雇用総数は障がい者法定雇用数算出上の人数



文化・スポーツ振興活動

国内トップアスリートが所属する陸上競技部による陸上教室や吹奏楽部等の文化部による演奏会の開催などを通じて、地域の文化・スポーツ振興に貢献しております。



被災地支援活動

熊本地震により甚大な被害を受けた被災地を支援するため、様々な取り組みを行っております。



業績ハイライト

～平成29年3月期決算～

平成29年3月期、安定的な収益および十分な健全性を確保し、皆さまからの高い信頼を得ています。

当期純利益

73億円

自己資本比率

連結 9.22%
単体 8.92%

総預かり資産残高 (総預金+預かり資産)

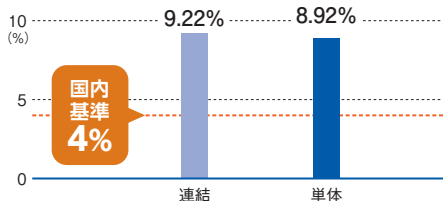
6兆894億円

自己資本比率

銀行の健全性をあらわす自己資本比率は、国内基準の4%を大きく上回っています。

銀行経営の健全性を測る上で重要な指標となっている自己資本比率は、連結で9.22%、単体で8.92%となっており、国内基準の4%を大きく上回っております。

〈自己資本比率 (平成29年3月末)〉

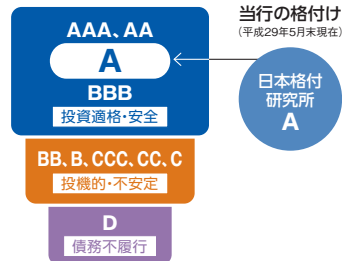


当行の格付け

投資適格水準の評価を得ています。

当行は、日本格付研究所から「A」の長期優先債務格付けを取得しており、投資適格水準となる評価を得ております。

〈格付け〉



TOPICS

フィンテック分野への取組み

T&Iノベーションセンター株式会社の設立

フィンテックを活用した新たなビジネスモデルを共同検討していくため、TSUBASA金融システム高度化アライアンス加盟行(当行、千葉銀行、第四銀行、中国銀行、伊予銀行、北洋銀行)、日本アイ・ビー・エム株式会社とともに、平成28年7月、T&Iノベーションセンター株式会社を設立し、フィンテックの調査・研究、フィンテックを活用した金融サービスの企画・開発に取組んでおります。

スマートフォン専用ポータルアプリの提供開始

平成29年3月に、スマートフォンアプリを全面リニューアルし、各種ローンやクレジットカードの申込み、店舗・ATM検索、来店予約などが1つのアプリでご利用いただけるよう機能を拡充いたしました。



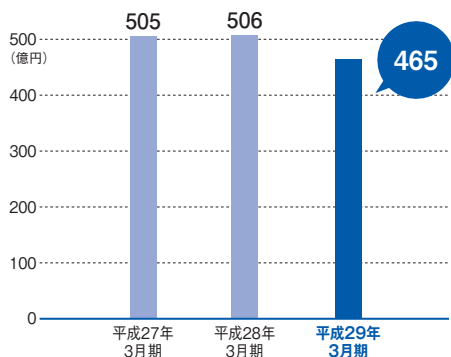
損益の状況

～平成29年3月期決算～

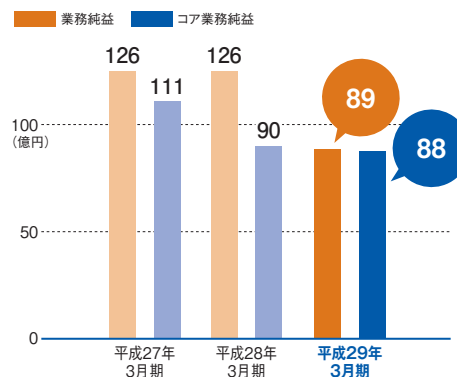
当期純利益は73億円となりました。

マイナス金利政策の影響による有価証券関係損益の減少、与信関係費用の増加などにより、当期純利益は73億円となりました。(平成28年3月期比)

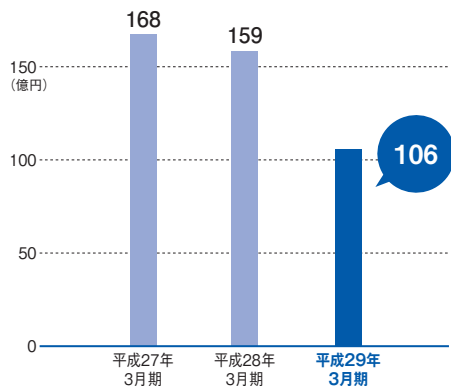
業務粗利益



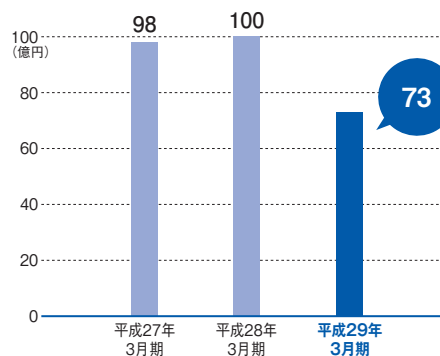
業務純益・コア業務純益



経常利益



当期純利益



業務純益・コア業務純益

業務純益は、銀行本来の業務(資金の運用・調達、サービスの提供等)でどれだけ利益をあげたかを表す銀行固有の指標で一般企業の営業利益に相当します。コア業務純益は、業務純益から一般貸倒引当金繰入額と債券関係損益の影響額を除いた利益です。

預金等の状況

～平成29年3月期決算～

総預かり資産・総預金・預かり資産

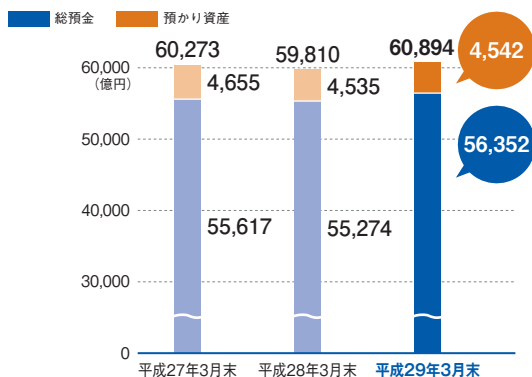
総預かり資産残高(総預金+預かり資産)は、6兆894億円となりました。

総預金は、個人預金および法人預金の増加により、1,077億円増加し5兆6,352億円となりました。

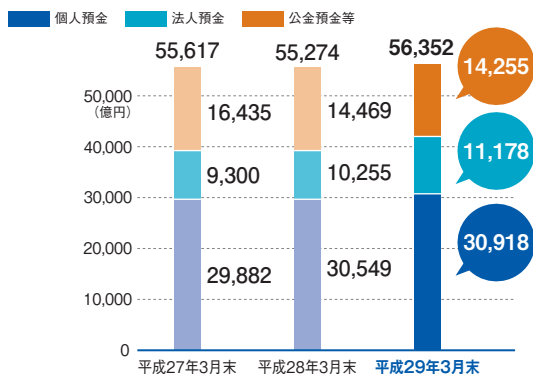
預かり資産は、生命保険の増加により、7億円増加し4,542億円となりました。

総預金と預かり資産を合算した総預かり資産は、1,084億円増加し6兆894億円となりました。(平成28年3月末比)

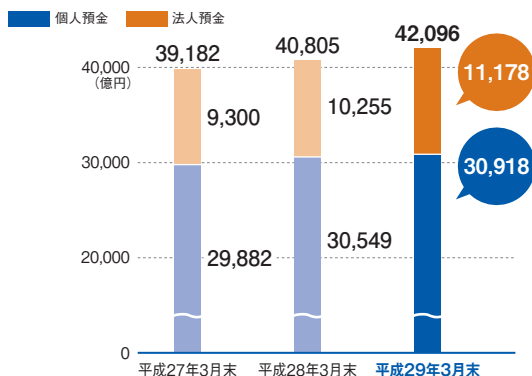
〈総預かり資産(総預金+預かり資産)の推移〉



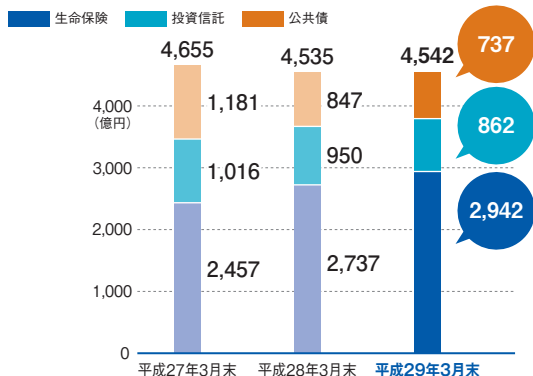
〈総預金の推移〉



〈個人預金+法人預金の推移〉



〈預かり資産(生命保険・投資信託・公共債)の推移〉



貸出金等の状況 ～平成29年3月期決算～

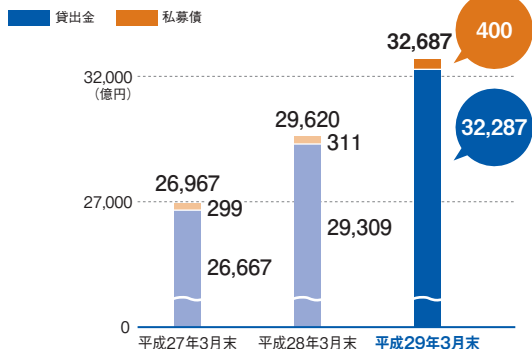
貸出金

貸出金残高は、3兆2,287億円となりました。

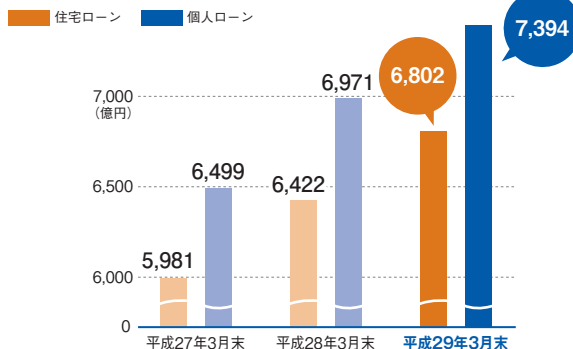
事業性貸出・個人ローンおよび公共貸出がともに増加した結果、2,978億円増加し3兆2,287億円となりました。

貸出金+私募債は、3,067億円増加し3兆2,687億円となりました。(平成28年3月末比)

〈貸出金+私募債の推移〉



〈個人ローンの推移〉



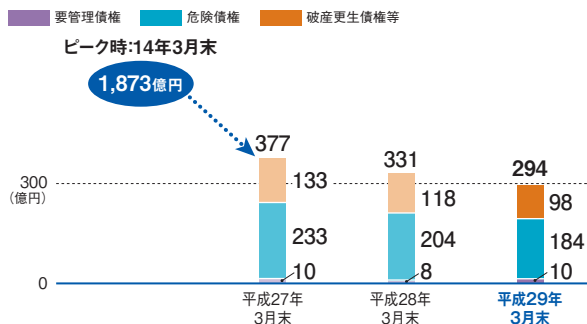
金融再生法開示債権

金融再生法開示債権比率は、0.89%まで低下しました。

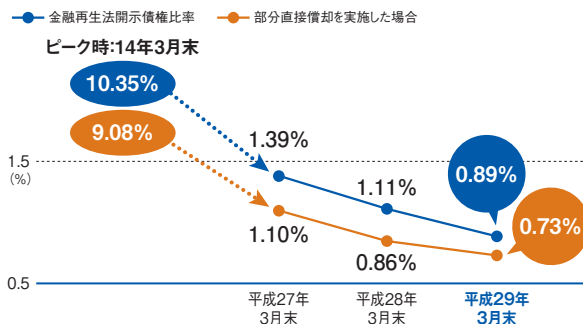
経営支援等に積極的に取り組みました結果、金融再生法開示債権は37億円減少し294億円となりました。

金融再生法開示債権比率は0.21%低下し0.89%となり、地銀トップクラスの低水準となっています。(平成28年3月末比)

〈金融再生法開示債権の推移〉



〈金融再生法開示債権比率の推移〉



部分直接償却

〔破産更生債権及びこれらに準ずる債権〕の担保・保証付債権について、債権額から担保の評価額及び保証等により回収が可能と認められる額を差し引いた残額を、貸倒償却として債権額から直接減額することです。

平成29年3月期 決算のご報告

第114期末(平成29年3月31日現在)貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
現金預け金	1,156,809	預 金	5,236,849
コールローン	3,000	譲渡性預金	398,383
買入金銭債権	10,757	コールマネー	23,559
商品有価証券	149	債券貸借取引受入担保金	103,246
金銭の信託	11,488	借 用 金	32,500
有価証券	1,529,694	外国為替	133
貸 出 金	3,228,774	その他負債	14,618
外国為替	1,033	退職給付引当金	895
その他資産	32,475	睡眠預金払戻損失引当金	687
有形固定資産	39,432	偶発損失引当金	398
無形固定資産	2,098	ポイント引当金	123
前払年金費用	236	再評価に係る繰延税金負債	2,990
繰延税金資産	382	支 払 承 諾	8,443
支払承諾見返	8,443	負債の部合計	5,822,830
貸倒引当金	△10,652	(純資産の部)	
		資 本 金	23,519
		資本剰余金	13,653
		資本準備金	13,653
		その他資本剰余金	0
		利益剰余金	135,683
		利益準備金	9,865
		その他利益剰余金	125,817
		自 己 株 式	△144
		株主資本合計	172,711
		その他有価証券評価差額金	19,845
		繰延ヘッジ損益	△2,071
		土地再評価差額金	806
		評価・換算差額等合計	18,581
		純資産の部合計	191,292
資産の部合計	6,014,123	負債及び純資産の部合計	6,014,123

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

第114期(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)損益計算書

(単位:百万円)

科 目	金 額
経 常 収 益	64,845
資金運用収益	41,554
(うち貸出金利息)	(28,303)
(うち有価証券利息配当金)	(12,174)
信 託 報 酬	0
役務取引等収益	14,034
その他業務収益	4,989
その他経常収益	4,266
経 常 費 用	54,215
資金調達費用	2,559
(うち預金利息)	(873)
役務取引等費用	6,230
その他業務費用	5,277
営業経費	38,315
その他経常費用	1,832
経 常 利 益	10,629
特 別 利 益	39
特 別 損 失	334
税引前当期純利益	10,334
法人税、住民税及び事業税	1,790
法人税等調整額	1,158
法人税等合計	2,949
当 期 純 利 益	7,384

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(ご参考)

第114期末(平成29年3月31日現在)信託財産残高表

(単位:百万円)

資 産	金 額	負 債	金 額
現金預け金	0	金銭信託	0
合 計	0	合 計	0

(注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 共同信託他社管理財産の取扱いはありません。

3. 元本補填契約のある信託の取扱いはありません。

平成29年3月期 決算のご報告(連結情報)

第114期末(平成29年3月31日現在)連結貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
現金預け金	1,157,095	預 金	5,230,935
コールローン及び買入手形	3,000	譲 渡 性 預 金	390,383
買入金銭債権	13,848	コールマネー及び売渡手形	23,559
商品有価証券	149	債券貸借取引受入担保金	103,246
金銭の信託	12,588	借 用 金	34,402
有 価 証 券	1,525,440	外 国 為 替	133
貸 出 金	3,224,997	そ の 他 負 債	25,117
外 国 為 替	1,033	退職給付に係る負債	6,469
リース債権及びリース投資資産	7,625	役員退職慰労引当金	35
そ の 他 資 産	35,978	睡眠預金払戻損失引当金	687
有形固定資産	40,314	偶発損失引当金	398
無形固定資産	2,267	ポイント引当金	169
繰延税金資産	2,686	特別法上の引当金	0
支払承諾見返	8,443	繰延税金負債	148
貸倒引当金	△12,186	再評価に係る繰延税金負債	2,990
		支 払 承 諾	8,443
		負債の部合計	5,827,122
		(純資産の部)	
		資 本 金	23,519
		資 本 剰 余 金	13,653
		利 益 剰 余 金	144,484
		自 己 株 式	△144
		株 主 資 本 合 計	181,512
		その他有価証券評価差額金	19,905
		繰延ヘッジ損益	△2,071
		土地再評価差額金	806
		退職給付に係る調整累計額	△3,993
		その他の包括利益累計額合計	14,647
		純資産の部合計	196,159
資産の部合計	6,023,282	負債及び純資産の部合計	6,023,282

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

第114期(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	金 額
経 常 収 益	
資 金 運 用 収 益	40,710
(うち貸出金利息)	(28,412)
(うち有価証券利息配当金)	(11,221)
信 託 報 酬	0
役 務 取 引 等 収 益	14,972
そ の 他 業 務 収 益	10,366
そ の 他 経 常 収 益	4,249
経 常 費 用	59,608
資 金 調 達 費 用	2,568
(うち預金利息)	(870)
役 務 取 引 等 費 用	5,582
そ の 他 業 務 費 用	9,466
営 業 経 費	39,597
そ の 他 経 常 費 用	2,392
経 常 利 益	10,691
特 別 利 益	39
特 別 損 失	334
税金等調整前当期純利益	10,397
法人税、住民税及び事業税	2,261
法 人 税 等 調 整 額	1,058
法 人 税 等 合 計	3,319
当 期 純 利 益	7,077
親会社株主に帰属する当期純利益	7,077

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

子会社

(平成29年3月末現在)

会社名	主要業務内容
とうほう証券株式会社	証券業務
東邦リース株式会社	リース業務
株式会社東邦カード	クレジットカード業務、信用保証業務
株式会社東邦クレジットサービス	クレジットカード業務、信用保証業務
東邦信用保証株式会社	信用保証業務
東邦情報システム株式会社	電子計算機による計算業務、電子計算機ソフトウェア開発業務
株式会社とうほうスマイル	帳票等の印刷・製本業務

株主の皆さまへの取組み

株主優待制度のご案内

保有株式数1,000株以上(毎年3月31日現在)の株主さまを対象とした各種優待制度

保有期間1年以上の株主さま

ふくしまからの贈りもの

■①、②、③のいずれかから1品を選択

①「福島県宿泊施設ご優待券」

福島県内の旅館・ホテルでご利用
できるご優待券

②「福島県の特産品」

選りすぐりの福島県の特産品を贈呈



③「TSUBASAアライアンス共同企画特産品」

TSUBASAアライアンスに加盟する地方銀行4行(千葉銀行、第四銀行、中国銀行、伊予銀行)の地元特産品を贈呈

保有期間1年未満の株主さま

■ギフトカードを贈呈 (JCB、VJAいずれか)



保有株式数1,000株以上のすべての株主さま

定期預金金利優遇

■1年もの定期預金(預入金額10万円以上300万円以内)に
年0.2%の金利を上乗せ

投資信託手数料優遇

■投資信託120万円までの
申込手数料無料

株式についてのご案内

事業年度

当行の事業年度は、毎年4月1日から3月31日までの1年とします。

定時株主総会

毎事業年度終了後3か月以内に開催いたします。

配当金

期末配当の基準日は、毎年3月31日といたします。中間配当をする場合は、取締役会の決議によって、毎年9月30日を基準日として配当いたします。

公告掲載方法

電子公告の方法により、当行ホームページに掲載いたします。
ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、福島市において発行する福島民報および福島民友ならびに東京都において発行する日本経済新聞に掲載いたします。

東邦銀行ホームページ <http://www.tohobank.co.jp/>

株主名簿管理人

三菱UFJ信託銀行株式会社

特別口座の口座管理機関

日本証券代行株式会社

■単元株式数変更のご案内

「投資家の皆さまにとって、わかりやすく、より売買しやすい証券市場を目指す」という全国証券取引所の主旨に積極的に対応するため、当行の単元株式数(売買単位)を変更いたします。なお、株式の併合は行いません。

〈現行〉
単元株式数 1,000株



〈平成29年8月1日以降〉
単元株式数 100株

■各種お手続きのご案内

各種手続きのお申出先	証券会社等に口座をお持ちの株主さまの場合(証券会社等)	証券会社に口座を開設していない株主さまの場合(日本証券代行特別口座)
・住所変更 ・配当金受取方法の指定・変更 ・その他各種お手続き	お取引の証券会社にお申し出ください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取扱いできませんのでご注意ください。	(連絡先) 日本証券代行株式会社 代理人部 〒168-8620 東京都杉並区和泉2-8-4 TEL 0120-707-843 (通話料無料)
・注意点	未受領の配当金につきましては、株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)でお支払いいたします。 (連絡先) 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 TEL 0120-232-711 (通話料無料)	特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、日本証券代行が特別口座の口座管理機関となっておりますので、日本証券代行にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお手続きできませんので、ご注意ください。

店舗ネットワークのご案内

**東邦銀行は
土曜・日曜も営業中!!**

もっと便利に! 1 土・日営業実施店舗拡大!

もっと利用しやすい! 2 ローン専門店の営業時間拡大!

もっと気軽に! 3 土・日のお電話による受付開始!



ローン専門店	
土曜・日曜営業 ローンセンター	
●郡山ローンセンター (新さくら通り支店内)	●いわき鹿島ローンセンター (いわき鹿島支店内)
●八山田ローンセンター (八山田支店内)	●仙台ローンセンター (仙台支店内)
●白河ローンセンター (新白河支店内)	●名取ローンセンター (名取支店内)
●会津ローンセンター (滝沢支店内)	ローンプラザ
●いわき平ローンセンター (いわき営業部内)	●ローンプラザ福島支店
	●ローンプラザ須賀川支店

県外支店 (10カ店)	
●東京都	東京支店 新宿支店
●宮城県	仙台支店 仙台東支店 名取支店
●茨城県	日立支店 水戸支店
●栃木県	宇都宮支店
●新潟県	新潟支店
●山形県	米沢支店
インターネット	
●	インターネット支店

「LINE@」による情報配信

「LINE@」を活用した
情報提供を行っています。

東邦銀行から
のお得な情報
や地元福島
の情報を配信
します。

各支店の地図はホームページでご覧いただけます。

東邦銀行ホームページ
<http://www.tohobank.co.jp/>



平成29年6月発行 東邦銀行総合企画部 広報・社会貢献室 〒960-8633 福島市大町3番25号 電話(024)523-3131

本誌には
FSC認証用紙を
使用し、
植物油インキで
印刷しています。

FSCマーク

ベジタブルインキマーク

UD
FONT

本ミニディスクロージャー誌は、より多くのお客さまにご覧いただくために、
カラーユニバーサルデザインに配慮した彩色設計をしております。